

令和4年度

森町公共特定環境保全下水道赤井川

枝線管渠新設工事（第1工区）

施行条件明示

北海道森町

施 工 条 件 明 示

1. 工程関係

1. 1 近接工事

本工事に近接ないしは競合して下記の工事が施工されるので、相互の連絡・調整等を密にして施工すること。なお、連絡及び調整事項の内容を監督員に報告すること。

路線名 立坑 No.	事業者名	他工事の名称	施工予定期間	工事内容等	備考
国道路線	北海道開発局函館 開発建設部八雲道 路事務所	道路除雪等委託	11月から3月	道路除雪・排雪等	

1. 2 協議

本工事において、下記のとおり関係機関および地域住民との協議を行っている。

関係機関名	事項	内容	完了見込時期	備考
北海道開発局函館開発 建設部八雲道路事務所	道路占用	道路占用の協議	令和4年8月24日	

※下水道管渠の施設を道路に設け継続して使用するもの（道路占用者）は、道路の占用許可を道路管理者に申請し許可を受けなければならない。（道路法第32条）

なお、所轄する警察署長の道路使用許可も同時に受けなければならない。（道路交通法第77条）

※病院・学校・消防等の連絡打合せを密に行い、承諾を得る。

1. 3 制約条件

本工事において、施工期間、施工時間および施工方法に下記の制約条件があるため、適切な処置を行う。

路線名 立坑 No.	制約の要因	施工時間	施工方法	施工方法	その他	備考
全路線		午前8時から午後 5時まで		歩行者 用通路 を確保		時間外となる場合は、必ず監督員に報告し、承諾を得ること。

2. 周辺環境保全関係

2. 1 建設公害

本工事において、騒音・振動・粉じん等の防止のため、下記の条件により、適切な処置を行うこと。

工 種	項 目	条 件	備 考
全使用機械	施工方法・機械施設 作業時間・その他	低騒音・低振動型建設機械・排出ガス対策型建設機械を使用すること。 原則午前8時から午後5時まで（それ以外は監督員の承諾を得ること。）	
	施工方法・機械施設 作業時間・その他		

2. 2 家屋・井戸調査

本工事の施工に伴い、一部の区間において、第三者に何らかの影響を及ぼすことが懸念されているため、下記のとおり事前に調査を行い、その結果を報告すること。

調 査 項 目	調 査 箇 所 数 お よ び 範 囲	備 考
家屋調査		必要があると思われる場合は、監督員と協議すること。

3. 安全対策関係

3. 1 交通整理員

本工事において、交通整理員は下記のとおり配置するものとする。おな、保全施設については、参考図等を参照すること。

工種	配置場所	交通整理員数	配置時間	配置日数	備考
全工種	作業場所の前後	2人/日	作業開始から作業終了まで	17	

※保全施設は、北海道建設部監修の「土木工事共通仕様書」Ⅲ付表（参考資料）の1を参照のこと。

3. 2 近接施設

本工事において、下記の施設に近接した施工となるため適切な施工管理を行うこと。

路線名・立坑No.	近接する施設	条件	備考
全路線	水道管・NTTケーブル及び架線・北電架線、道路排水等	工事前に各管理者の立会及び確認を受け施工計画書に添付すること	

4. 発生土処分関係

4. 1 発生土処分

本工事における発生土処分は、森町字砂原町有地に運搬するものとし、運搬日時を事前に監督員と打合せ、管理人の指示する場所に置くものとする。受入条件は下記のとおりとする。

路線名	処分条件	運搬量	運搬距離	仮置の有無	備考
開削工	指定処分	60m ³	20.0km以内	有	受入 月曜日から金曜日 受入時間 8:00~17:00

5. 工事支障物関係

5. 1 試験掘削

本工事の施工に先立ち、下記の試験掘削を行うものとする。なお、詳細は図面等を参照のこと。試験掘削は、必ず埋設物管理者の立ち会いのもとで行うものとする。

路線名・立坑No.	試験掘削箇所数	想定される埋設物	施工時間
マンホール設置箇所	2	水道管・NTTケーブル	昼・夜

5. 2 支障物保護

本工事区間において、下記のとおり工事支障物の処置を行うものとする。

路線名	支障物の種類	管理者	処置策	処置方法	処置時期	備考
全路線	北電架線	北電	移設・撤去・防護・他	防護	掘削時	請負者が負担
全路線	NTT架線	NTT	移設・撤去・防護・他	防護	掘削時	請負者が負担
			移設・撤去・防護・他			

6. 道路復旧工関係

6. 1 道路復旧工

本工事において、道路復旧は下記のとおりとする。なお、復旧断面については、図面等を参照のこと。

路線名	道路の種別	復旧方法 自費・委託	仮復旧 有・無	本復旧		備考
				面積	施工法	
全線	国道 歩道	自費	無	362㎡	機械	
全線	国道 取付道路	自費	無	32㎡	機械	

7. 埋戻し工関係

7. 1埋戻し工

本工事に関する埋戻し材料は下記のとおりとする。なお、埋戻し方法等の詳細については、図面等を参照のこと。

施 工 区 間	埋 戻 し 材		購 入 土 の 種 類	備 考
	購 入 土	発 生 土		
開削部		○		締固度90%以上